



大森薬局



新入職員ニュース 2024



今年度は2人の新しい仲間が増えました！
大森薬局で働き始めてのインタビューを行いました！

Q1 大森薬局を選んだ理由は？

梶原：薬局の仕事は未経験で、ゼロからのスタートでした。
しかし健康カフェや訪問服薬指導など積極的に地域にかかわる
薬局でもあり、自分がこれまで携わって
きた、地域の健康づくりやまちづくりを
行う仕事での経験をこの職場で活かせる
のではないかと考え決めました。

倉科：一般的な薬局として機能しているだけ
でなく、健康カフェなどのイベントも
幅広く行っているため、色々な場面を
通して管理栄養士の知識を活かし、
地域の方々と関わる事ができると
考えたためです。



Q2 入職後の仕事は順調ですか？

梶原：まわりの皆さんに迷惑をかけながら日々突き進んでおります。
思うようにできたこと、できなかったこと、一つひとつ積み
重ねていって、いつの日か「よし！これでいい！」となるよう
努力します。



倉科：新しい仕事を覚えていくことが好きなので、調剤だけでなく、受付や入力、栄養相談など日々できることが増えていることに充実感があり、順調ではあると思います。けれど新しいことを覚えると今までできていたことが抜けてしまい、最近細かいミスが目立ち始めているので、丁寧に気を引き締め直して仕事をしなければと思っています。

Q3 ここ最近で印象に残ったことは？



梶原：施設まるごと大森薬局が担当することになったこと。軌道にのるまでまだまだいろいろありますが、より良い方法を探っていきたいです。

倉科：栄養相談を見学させていただいたことです。管理栄養士として食生活に対する悩みと真摯に向き合い、否定せずになるべく今の食事のまま無理をせずにできることを患者さんと一緒に模索していた姿がとても印象的で、引き継いでいくにあたって参考にさせていただきたいと感じました。



Q4 職場の雰囲気は？

梶原：たいへんよいと思います。
「こんなこと聞いていいのかなあ」とちょっと控えめに質問しても、ていねいに教えてもらっています。

倉科：皆さんがすごく優しく、温かい職場だなと感じます。
疑問に感じたことや、不安に思ったことを聞くとすぐに答えてくださるので、スムーズに仕事ができ本当にありがたいなといつも感じます。



Q5 フライベートについて

梶原：Guitarを弾いたり、音楽にどっぷり浸ったり、フィクション・ノンフィクションの世界に没入したり、マンガやアニメを読んだり観たり…。いろんなところに行きたいですが時間が取れず出かけられていません。どっか行きたい。いつか全国の図書館や美術館巡りをしたいです。

倉科：役者として舞台に出たいという思いがあるので、休日は勉強のために演劇の舞台を観に行くことが多いです。勉強のために見ているのでジャンルや会場規模を絞らず幅広く観に行っています。

Q6 将来の目標は？



梶原：いいこと悪いこと楽しいことつらいこといろいろありすぎて、人生とはかくもおもしろきかなであります。毎日を大切に、おもしろいことを探しにいきたいです。

倉科：数カ月勤務させていただき、食事管理の必要な患者さんが多くいらっしゃる事が分かったため、栄養相談だけでなく色々なアプローズで栄養士として役に立てるようになりたいです。そのために自分自身が様々な疾患について常に関心を持ち学び続けていきたいと思っています。

